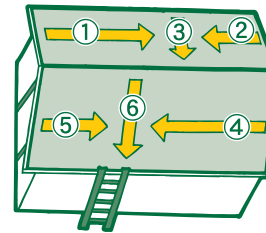


用意する物

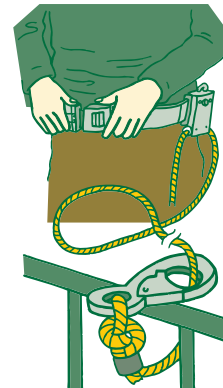
- トタン用塗料
- ペイントうすめ液
- 屋外用じゅうてん剤
- スクレーパーまたは皮すき
- デッキブラシまたはほうき
- ワイヤブラシ
- サンドペーパー
- 防水テープ
- 安全ロープ
- つなぎ棒
- コテバケと受け皿
- 筋かい刷毛
- 脚立またははしご

ここがポイント!

● 全体を塗る前に塗り順を考えて下さい。
降りる場所がちゃんと最後になるように、塗り順を考えて下さい。そうでないと、せっかく塗ったペンキの上を歩かなくてはならない羽目があります。



● 安全ロープを必ずつけましょう。
屋根の塗装やテレビアンテナの取り付けなど、屋根の上で作業をするときには必ず安全ロープを締め、ペランダの手すりなどにつないでおきましょう。



サービスのご案内



配送・ベカン便 切り売り商品 修理



返品・交換 表札、額の受注 スペアキーづくり

● クレジットもご利用になれます。



制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111 (大代表)

©無断転載は禁止します

トタン屋根の塗り替え

自分でやってみよう!

セキチュー
How to D.I.Y

28



カラートタン屋根はカラフルですが、3~4年経つと白い粉がふいてきて、放っておくと塗装面がはがれて、サビてきたりします。悪くすると、穴があいて雨がもってくるようになります。そんなことになる前に、天気の良い日を選んで塗り替えましょう。白い粉が手につくようになったら塗り替え時の目安です。3~4年ごとに塗り替えていると半永久的にトタンはもちます。

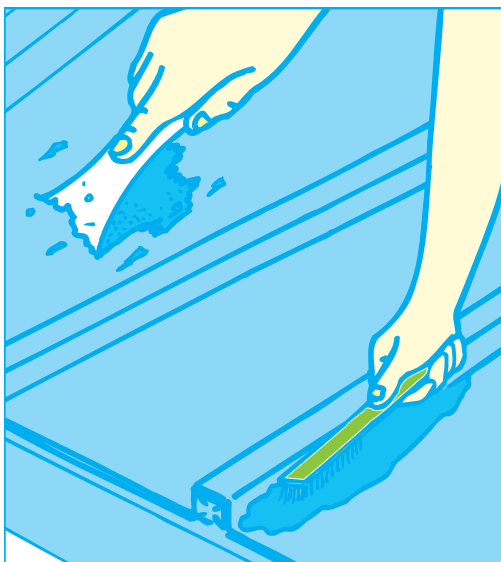
Do it Yourself & Save

カラートタンの塗り替え方



1 古い塗膜やサビ、ほこりを落します。

サビがある場合はサンドペーパー(100番くらい)やワイヤーブラシで徹底的に落してください。また古い塗膜がはがれかかっている場合は皮すきやスクレーパーでこそぎ落します。それから屋根全体をデッキブラシでこすってほこりやごみを取ります。



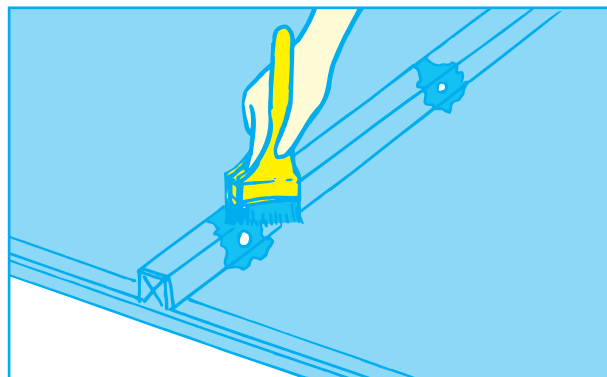
2 穴を埋めます。

かわら棒の筋に穴があいている場合やサビを落してできた穴は屋外用じゅうてん剤を使って埋めます。平らな部分なら防水テープを貼ります。テープの場合はそのままペンキが塗れますが、じゅうてん剤を使った場合は1~2日おいてから塗装してください。



3 サビの出やすい部分をまず塗ります。

地肌が出ているクギの頭やトタンの折曲げ部分、コーナーなどのサビの出やすい部分をまず筋かい刷毛でひろい塗りしておきます。



4 かわら棒を先に塗ります。

かわら棒や軒先など、凹凸のある部分や細かい部分は、筋かい刷毛で先に塗りましょう。



5 コテバケは柄をつけてモップのように使います。

平らな部分はコテバケにつなぎ棒をつけて、モップのようにしながら塗っていくと、かまなくていいので作業がはかどります。刷毛を使う場合は、塗料をよく含むずんどう刷毛を使うといいでしょう。

一回塗りが終わったら、1~2日置いてから同じ手順で2回目を塗ります。

